



みなさんにとって、この2学期はどうでしたか？体育祭や文化祭、STEAM 学習や進路学習など、とてもたくさんの学びがあったと思います。また、それらの活動を通して、クラスの友だちや先輩・後輩とも、以前に比べてよりよい関係を築くことができたのではないのでしょうか。
そして、もうすぐ 2025年が終わります。心も体も成長して新しいスタートができるように、冬休みを有意義に過ごしてください。

Kaga STEAM Festival

12月13日(土)にホテルアローレでKaga STEAM Fes 成果発表会が行われました。学校代表として、『山中温泉ソングづくり』『アロマキャンドル販売』をテーマに発表を行いました。それぞれが自分たちで課題を見だし、試行錯誤しながら、学習をすすめてきました。皆さん、堂々とした態度で、考えを発表することができました。



思春期講座『性と命を考えよう』

12月12日に、菜の花助産院の植田幸代先生をお招きして、「性と命を考えよう～大人に近づくとあなたに伝えたいこと～」をテーマに、性の多様性や思春期の心の変化などについてお話を頂きました。失敗しないことではなく、倒れるごとに起き上がる柔軟性が大切なのだと話して下さいました。みなさんの感想をいくつか紹介します。



今日の思春期講座では自分はこれまで「自分を大切にしていない人」の中に含まれているのではないかと感じました。なので少しは自分自身を大切にしてみようかなと思いました。けれどお話を聞いて自分が大人に少し近づけたとも感じました。大人への橋を渡り切れるように頑張りたいです。

今日のお話を聞いて性別は「ラベル」みたいなものなのかなと感じました。自分の感じることは他人から見たら違うかもしれないし、変かもしれない。でも人は大切にしなければならないものであると改めて感じる事ができました。体と心が違うだけではなく「性別」にとらわれず自由に生きる人はすごいと思いました。これからも自分らしいことを見つけて「好き」を大切にしていきたいです。

自分を大切にしているかというところで私はほかの人の目がすぐに気になってしまいます。人によって普通という見方が違うことがわかりました。友達の見ても否定から入らず、まず自分の心で受け止めてコミュニケーションをとっていききたいです。

自分は相手に譲ってしまうことが多く、そういう意味ではあまり自分を大切にしていないなあと思いました。なので自分も相手も大切にしていきたいと思いました。

自分は自分を大切にしているか、と聞かれると答えられません。NO と言えなくて嫌な気持ちになってしまうことがあるからです。もっと自分を大切に境界線を作ったり NO という事で自分を守っていききたいです。

1年生の時より詳しく話は聞けましたが、「自分の体や心は自分のものだよ」という植田先生の言葉が一番心に刺さりました。嫌なことをされた時には自分が「止めて」という事を言える分でありたいとも思いました。

【今後の予定】

*12月25日～1月7日までが冬休みです。部活動については部予定表で確認してください。

12/27	土	学校閉校日(～1/4)	16	金	英語検定(放課後)
1/5	月	集金日	17	土	小・中学校書き初め展(～18日加賀市美術館)
8	木	始業式・書き初め 11:35頃下校予定	20	火	お話ボランティア
9	金	確認テスト(国・理・社・英・数[コンパス・定規]) 給食開始 6限目学活 15:25 下校	23	金	蒔絵体験(56限) ～16:20
13	火	山⓪の未来を考える会	29	木	令和8年度前期生徒会役員選挙リハーサル
15	木	一斉委員会 前期生徒会役員選挙公示(～21日)	30	金	石川県私立高校一般入試 令和8年度前期生徒会役員選挙(6限)

■□始業式(1月8日)の予定と持ち物■□

1限目 始業式 持ち物:記録ノート、筆記用具
23限目 書き初め 習字道具・ペットボトル・新聞紙1日分・習字用の雑巾・提出用の書き初め1枚

～冬休みの課題について～

冬休みの課題	注意点	提出日
書き初め練習	練習用紙5枚から1枚提出	1月8日(木)
ウインターワーク	丁寧にまるつけ、直しをしましょう	1月9日(金)
英語リスニングコンテスト2枚		

～1月の確認テスト範囲～(1年生で学習したことはすべて範囲に入ります)

教科	範囲	教科書ページ数
国語	6 「いにしへの心を訪ねる」「漢詩の風景」まで	p.164まで
英語	Unit5まで	p.68まで
理科	化学変化と原子・分子 生物の体のつくりとはたらき 地球の大気と天気の変化まで 地球の大気と天気の変化まで サイエンス資料②～⑤	p.138～p.207 p.2～p.67 p.68～p.131 p.68～p.131 P.123～p.137
社会	地理:全範囲 歴史:第1部 第3章 近世の日本 第4節:産業・交通の発達と町人文化 「37 新田の開発と産業・交通の発達」まで	p.133まで
数学	4章 平行と合同 「3節 合同な図形」まで	p.124まで

